

2024年9月24日

お得意先の皆様へ

三多摩生コンクリート協同組合
理事長 小林 正剛



休日出荷対応について

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当協組の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、働き方改革の推進により完全週休二日制の導入が全産業界に広がる中、建設業界におきましても、本年4月から4週8閉所と週40時間労働が実施されております。

更には、日本建設業連合会では民間建築を対象に「適正工期確保宣言」を決議し、本格実施するため、発注者に見積書を提出する際、「真に適切な工期」として、現場の4週8閉所と週40時間労働を原則として見積りを行うこととしております。

このような状況のもと、当協組では完全週休二日制の導入を来年4月からの目標とし、1年間限定で休日出荷対応規定（内規）を制定いたしました。また、休日（土曜日、日曜日、祝日）は原則として出荷いたしません。やむなく出荷する場合は当協組の規定にのっとり、事前の許可制といたしました。

皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

謹白

担当窓口：三多摩生コンクリート協同組合

働き方改革委員会（担当：舟山・平澤・多田）



私たちは完全週休二日制 導入に取り組んでいます。

当協組では働き方改革の一環として、2025年4月1日の実施を目標に完全週休二日制導入の検討をしております。今後関係先と連携をとりながら検討を進めていきたいと考えております。

同制度導入について協組員に対してアンケートをとったところ、ほとんどの組合員が賛成とのことでしたが、導入に慎重な考えを示す組合員も中にはおりました。こうした意見もとりいれながら、一方で同制度の導入は労働環境の改善や安定した人材確保の面から重要な施策であり、時代の要請でもあることから今後は慎重かつ丁寧に取り組んでいく所存です。

尚、目標までのスケジュールは下記の通りです。

記

2024年4月	指定店へのアンケート実施
2024年6月	ホームページ更新
2024年10月	正式文書発信（予定） お得意先（ゼネコン）PR
2025年4月	完全週休二日制実施（目標）



Santama
三多摩生コンクリート協同組合

働き方改革委員会